

平成29年度 第4回 社会教育委員の会議 摘録

- 【日 時】 平成30年2月13日（火）午後2時00分～3時55分
- 【場 所】 生涯学習支援センター 1階 多目的室
- 【出席委員】 坂本、吉里、堺(婦)、笹井、松尾、江崎(君)、上妻、高安、柿川、江崎(美)、堺(裕)
(敬称略)
- 【欠席委員】 古賀(靖)、野田、浦 (敬称略)
- 【行政関係者】 中村市民協働部長、中島市民協働部調整監、徳川地域コミュニティ推進課長、大倉野生涯学習課長、境生涯学習課青少年担当課長、徳永スポーツ推進室長、新村人権・同和教育課長、金子世界遺産・文化財室長、古家地域コミュニティ推進課社会教育主事、上田同課社会教育担当職員

◆あいさつ

中村市民協働部長

◆報 告

1 平成29年度南筑後地区社会教育委員交流会について

高安委員、上妻委員より報告。

議長	倉永小学校のスタンプラリーというのは、毎年実施されているのか。
委員	スタンプラリーは、3年目。倉永小学校の中にコミュニティセンターがあり、地域の方が良く行かれている。地域と学校の連携が上手くいっているようだ。私は、地域の福祉委員として呼ばれ、協力できると思い参加した。年間をとおして、行事が練られていて地域の活性化が出来ていると感じる。スタンプラリーをとおして、子どもとふれあうことができた。上級生、特に小学校6年生は、1年生～6年生までの縦割り班のリーダーをしており、とてもしっかりしていた。倉永校区は地域に名所等があり、場所にも恵まれていると思う。
議長	他の地域の活動等も参考にしながら、社会教育委員として、取り組んでいければと思う。 また、報告の中に「社会教育委員として何か行いたい」と話がありました。社会教育委員の会議としては、隔年ごとに「子育て情報誌おおむたっ子」に社会教育委員のメッセージを掲載しているので、社会教育委員全体として意見をとりまとめて、発信していければと思う。
委員	地域によっては、毎月自主的な会議や勉強会をしていると聞いた。土地柄等もあるのかもしれないが、何か出来ればいいのにと感じた。
議長	報告にもLGBTについて、個人的にも勉強した。当事者の話を聞くと、男の子は「君」、女の子は「さん」という呼びわけが苦痛だったとの話があ

	った。LGBTに関して、学校では何か気をつけていることはあるか。
委員	今のところは特にはないが、職員研修や学校長会研修では取り上げられている。

2 平成29年度 社会教育事業について

配布資料『社会教育事業等の推進状況』に基づき、各課長より報告。以下のような意見が出た。

委員	12～1月に勝立地区公民館で開催された広報力アップ講座を受講した。玉川校区では、まちづくり協議会の中に、今後の広報力向上のため広報部会を立ち上げることができ、このことはこの講座の大きな成果だと思う。玉川校区は、農家が多く、パソコンの技術を持った人が少ない。
委員	自分の校区でも、広報委員育成のため、地区公民館で全6回の講座を実施した。しかし、広報作成はパソコンが得意でないと難しく、現在は自分が作成している。改めて、人の養成が大変だと感じた。公民館はパソコン講座が開催しているので、受講生の紹介をお願いしているが、なかなか上手いかない。広報作成にかかる講座は今後も継続したいと考えている。
議長	広報力アップは、地域のニーズが高いようなので、今後もぜひ検討していただきたい。
委員	私は、P22.2(1)メニューいろいろまちづくり出前講座を利用しており、大変勉強になる。市政に関する新たなメニューを増やしてほしい。 P23の企業出前講座は、新しい取組ですばらしい。私は、まだ1回も利用できていないが、このメニューの中で人気のあるものを教えて欲しい。
行政関係者	全8社、14メニューある。一番利用が多いのは、ヤクルトのおなかに関する講座。また、信号電材の腹話術も人気だが、どのメニューも満遍なく利用していただいている。今後もたくさんの企業に参加していただけるようPRをしていきたい。
委員	講座によっては、費用がかかりそうだが、どのくらいかかるのか。
行政関係者	講座は無料であるが、一部実費(材料費)が必要なものがある。フラワーアレンジメントは、材料費が必要だが、金額は相談に応じて調整をしている。
議長	どの内容も興味深い。人口が減少している原因の一つに、若者の就職先がないという話があるが、この事業は大牟田にこれだけの企業があるというPRにもなるのではないか。
委員	企業出前講座は、公民館を通して依頼するのか。
行政関係者	公民館を通して依頼する必要はなく、主に10人以上(メニューによって異なる)であれば直接企業へ申し込んでもらってよい。
委員	自分は、バスをよく利用するが、バスに乗るときの転倒やマナーが悪いとバスの運転手から話を聞く。地区公民館などで交通マナーを学べるようなイベント・講座をしてもらえると、人が集まりやすいのではないか。公民館で実施していただけると、周知もしやすく、集まりやすい。

行政関係者	高齢者の健康づくりは重要だと感じている。健康づくりのために外出を啓発する一方で、外出によって交通事故の危険性が高まる。地区公民館と保健福祉部で協力した講座が出来ないか等、検討していきたい。
委員	行政では婚活をしているのか。年齢制限があり、参加できない人もいる。
行政関係者	<p>大牟田市では、出会いのサポートという位置づけで、次の 2 事業を行っている。</p> <p>結婚サポート事業では、大牟田市・みやま市・柳川市の 3 市で柳川市大和公民館にセンターを設置し、会員登録をしていただき、お見合いをセッティングする。登録は下限の年齢制限(20 歳以上)はあるが、上限の年齢制限はない。大牟田縁結び支援事業は、民間事業が企画・実施する出会いのイベントに補助金の交付を行っている。</p> <p>以前は青年団活動もあり、青年が参加する機会が多くあった。しかし、青年が参加するような機会が少なく、現在はこのような取組に切り替えて実施をしている。</p>
委員	<p>P23 の子ども未来デッサン事業について</p> <p>(仕事の関係で)中学校の総合の時間に、私たちが知らないだけで、大牟田には、海外に向けてチャレンジしている人がいることを知った。このような世界に向けてチャレンジしている人・企業を掘り起こすことで、子ども達の可能性を広げることが出来ると思う。</p>
委員	通学合宿について、以前は事前に日程を聞いて、見学に行っていた。地域の活動やボランティアの方の苦労を見る良い機会だった。事前に教えていただけると、都合の良い日時に見学に行き、知ることが出来る機会だと思うので、事前に教えてほしい。
委員	糟屋町で行われたハンドボール九州大会を、視察も兼ねて応援に行った。体育館を見学し、コンパクトだが、練習の出来るサブアリーナやトレーニングルームがあった。大牟田にも早く機能的で市民が活動しやすい体育館ができればと思った。特に、トレーニングルームは、大牟田市民体育館の場合は閉鎖的だが、粕屋町は全面ガラス張り、中に誰がいるのか一目で分かり安全性が高いと感じた。大牟田にもトップアスリートに来てもらえるような体育館ができ、本物の試合を見ることができればと思った。
行政関係者	現在、民間資金等の活用、建設場所や大きさに関して検討中であり、30 年度に、ご報告したい。
委員	生涯学習課青少年教育担当と「子育て情報誌おおむたっ子」の記念号を作ることができた。また、手鎌の子育てふれあい広場に関わっており、ボランティアが減っていたため、今年度、ボランティア養成講座を実施していただき、新規ボランティアの確保ができた。
委員	読書ボランティア養成講座が充実していて、大変ありがたい。自分も時間があえばぜひ参加して学びたい。市民が本を借りやすい環境が整備されていると感じた。

議長	私は、調べる読書コンクールに関して知らなかったので、ぜひ周知啓発していただければと思う。
委員	<p>子どもの興味・関心は多岐にわたるので、ぜひ多様な出前講座のメニューを用意してほしい。</p> <p>小学生の読書リーダー養成講座について、中学校にも図書委員会があるので、例えば中学生が講座を受講して校区の小学校に出向いて読み聞かせをする、あるいは小学校と中学校の図書委員会の連携も良いと思う。</p> <p>小学校・中学校とも、体力向上が課題。特に中学生の体力は全国平均を下回っているなか、市民を巻き込んでスポーツに親しむスポーツ市民の祭典のような機会は非常にありがたい。</p>
議長	高齢者生きがいづくり社会参加促進事業が、P1の1.地域学習機会提供事業の(6)とP2の2.学習成果活用事業の(1)に分かれているのはなぜか。
行政関係者	後者は、学習成果を活かして活動するボランティアを養成する講座であり、目的が異なるため分けて掲載している。
議長	近代化遺産だけでなく、大牟田にもまだ歴史が多くあると改めて知ったので、ぜひ啓発活動をしていただければと思う。

◆議 題

1 社会教育委員の会議をふりかえって

委員	<p>今年は地域包括支援センターと協力したいと考えていた。私は衛生協力連合会の委員をしており、これまでは連合会の活動として大牟田駅前の清掃をしていた。今年度は諏訪川沿いを駛馬地区公民館から三ノ宮までの往復をゴミ拾いや自然観察をしながら歩き、三ノ宮では地域包括支援センターの方に健康講座をしていただいた。地域の方80人程度に参加していただき、非常に好評で、30年度も実施したいと思う。</p>
委員	<p>会議に参加して、感じたことや思うことはたくさんあり、何をしたいのかは分からなかったが、自分なりに社会教育委員という意識を持ってこれからの活動をしていこうと思った。</p> <p>気になったのは、社会教育委員が扱う内容が広い。自分が何をするか定まらないため、自分なりの行動しかできない。</p> <p>活動の対象ごとに分かれる(例えば子どものために活動する人、高齢者のために活動する人など)と、社会教育委員の活動の視野がしっかりするのではないか。</p>
議長	社会教育委員の会議は、幅広い内容を扱うのでどこに焦点を絞ると議論しやすいか迷いながらも、皆さんが所属されている団体や、日ごろの活動を参考に、自分の中で棲み分けをしながら、皆さんに意見を求めている。
委員	自分は、弱い立場の人が中心だと考えているので、何か手伝えればと活動している。これが社会教育委員なのかなと自分なりに思っている。

委員	<p>色々な場所に出ささせていただき、視野が広がって見えなかったものも見えるようになった。私はシルバー人材センターで家事援助と育児支援の仕事、公民館でもサークル連絡会の役員をさせていただいており、やりがいがある。</p> <p>社会教育委員として、成人式に参加でき、代表の言葉を聞いたことは良かった。また、子どもの居場所で関わった子どもと成人式で会えたことで、人とのつながりを感じた。出会いを大事に一生懸命してきたから、つながりという財産ができたかなと思う。元気な限り、楽しみながら活動を続けたい。</p>
委員	<p>社会教育委員の会議は、大変役に立った。社会教育は全世代を網羅しており、こんな良い会議に参加できることは幸せだと思う。他の委員が研修に毎回参加されていることに感心し、意識の高さを見習いたい。</p>
委員	<p>社会教育事業の多さ・深さに驚いた 2 年間だった。自分は教員をしていたが、随分狭い世界にいたと気づかされた。大牟田は、豊富な人材があると思うが、どう活かしていくかが課題。大牟田の良さをもっと出せるような環境・仕組づくりができればと思う。</p>
委員	<p>大牟田市が子どもから高齢者までを対象とした多様な事業をされていると知ることができた。自分が出来ることを続けたい。</p>
委員	<p>この会議で得た知識を次の世代・知らない人へ広報活動をしたい。</p>
委員	<p>何も知らなかったので、ここで学ぶことができ、自分にも何かできることがあると思う。また機会があれば参加したい。</p>
委員	<p>社会教育を、会議に参加しながら知ることが出来たと思う。子ども達のために様々な事業を実施していただき、大変ありがたい。社会教育委員として成人式へ参加させていただき、教え子たちの晴れの姿を見ることができ、良かった。</p>
委員	<p>社会教育委員って何をすればよいのか…と考え続けた。自分が出来ることを行っていけばいいのかなと考えた。</p>
議長	<p>委員からの意見の一つ一つが、非常に貴重で、大変勉強になった。なるべく行政により形でつないでいければという想いでやってきた。また機会があれば、皆さんとお会いできることを楽しみにしている。</p>

◆その他